

● 計算例（計算方法①の例です）

老齢厚生年金の年金額	: 1,200,000 円
議員報酬(月額)	: 260,000 円
直近1年間の期末手当の合計額	: 1,200,000 円

基本月額が 28 万円以下、総報酬月額相当額が 47 万円以下となるため、

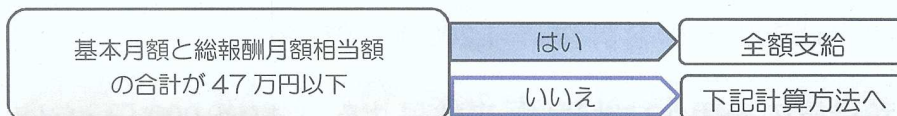
$$\text{支給停止額} = (100,000 \text{ 円} + 360,000 \text{ 円} - 280,000 \text{ 円}) \times 1/2 \times 12 = \underline{1,080,000 \text{ 円}}$$

$$\text{年金支給額} = 1,200,000 \text{ 円} - 1,080,000 \text{ 円} = \underline{120,000 \text{ 円}}$$

(年金額) (支給停止額)

(2) 65 歳以上の支給停止額

● 支給停止額の計算方法の確認



※1 「基本月額」とは、老齢厚生年金の年金額を 12 カ月で除した額です。

※2 「総報酬月額相当額」とは、毎月の議員報酬（上限 62 万円）と 1 年間の期末手当の総額を 12 カ月で除した額とを合計した額です。

● 支給停止額（年額）の計算方法

$$(\text{基本月額} + \text{総報酬月額相当額} - 47 \text{ 万円}) \times 1/2 \times 12$$

● 計算例

老齢厚生年金の年金額	: 1,200,000 円
議員報酬(月額)	: 440,000 円
直近1年間の期末手当の合計額	: 1,200,000 円

基本月額 + 総報酬月額相当額が 47 万円超となるため、

$$\text{支給停止額} = (100,000 \text{ 円} + 540,000 \text{ 円} - 470,000 \text{ 円}) \times 1/2 \times 12 = \underline{1,020,000 \text{ 円}}$$

$$\text{年金支給額} = 1,200,000 \text{ 円} - 1,020,000 \text{ 円} = \underline{180,000 \text{ 円}}$$

(年金額) (支給停止額)